

# WRO JAPAN 2019 ミドル競技

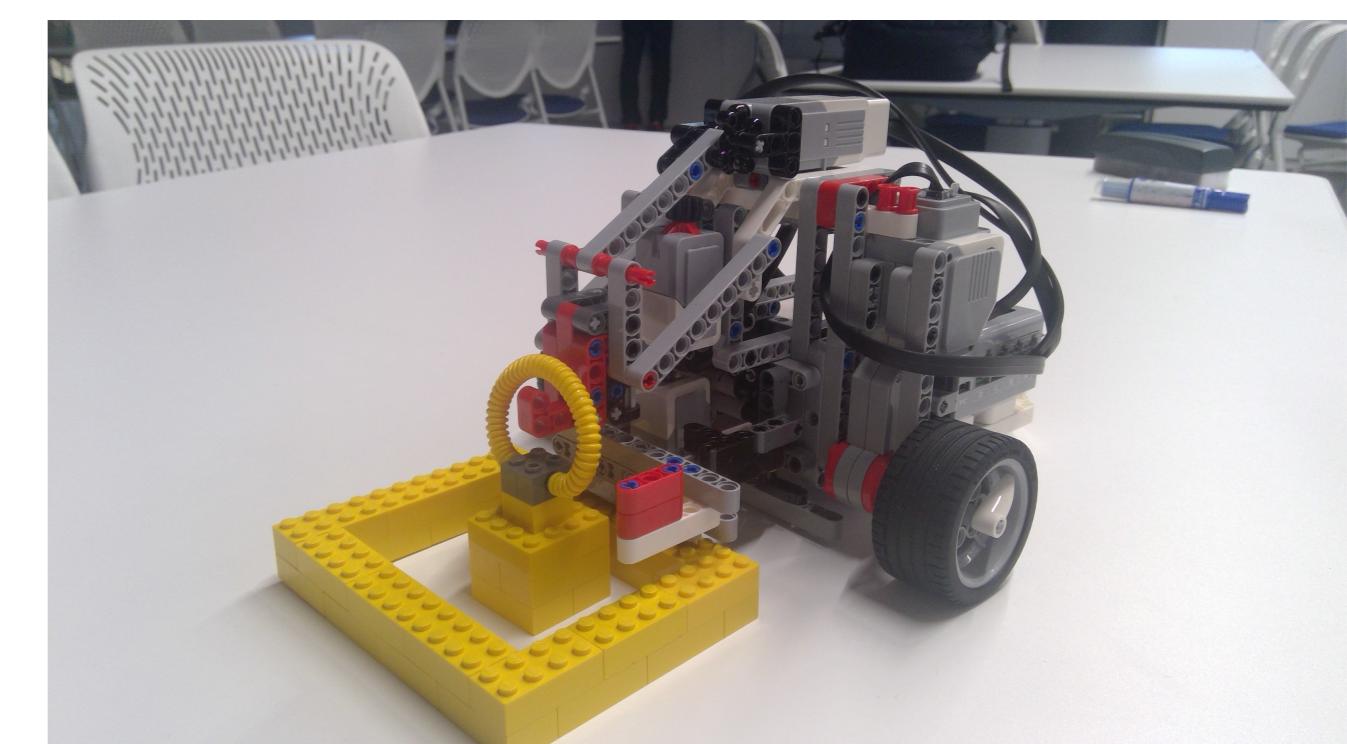
メンバー	畠中 義基	佐藤 俊太朗	林 青空	活動時間					1日平均
				5月 日数	6月 時間	7月 21	8月 25	合計 6	
				4	7.5	44.5	62.5	39.2	153.7 約2.7時間

## WROとは

自律型ロボットによる国際的なロボットコンテストです。  
世界中の子どもたちが各々ロボットを製作し、プログラムにより自動制御する技術を競う  
コンテストで、市販ロボットキットを利用することで、参加しやすく、科学技術を  
身近に体験できる場を提供するとともに、国際交流も行われます。

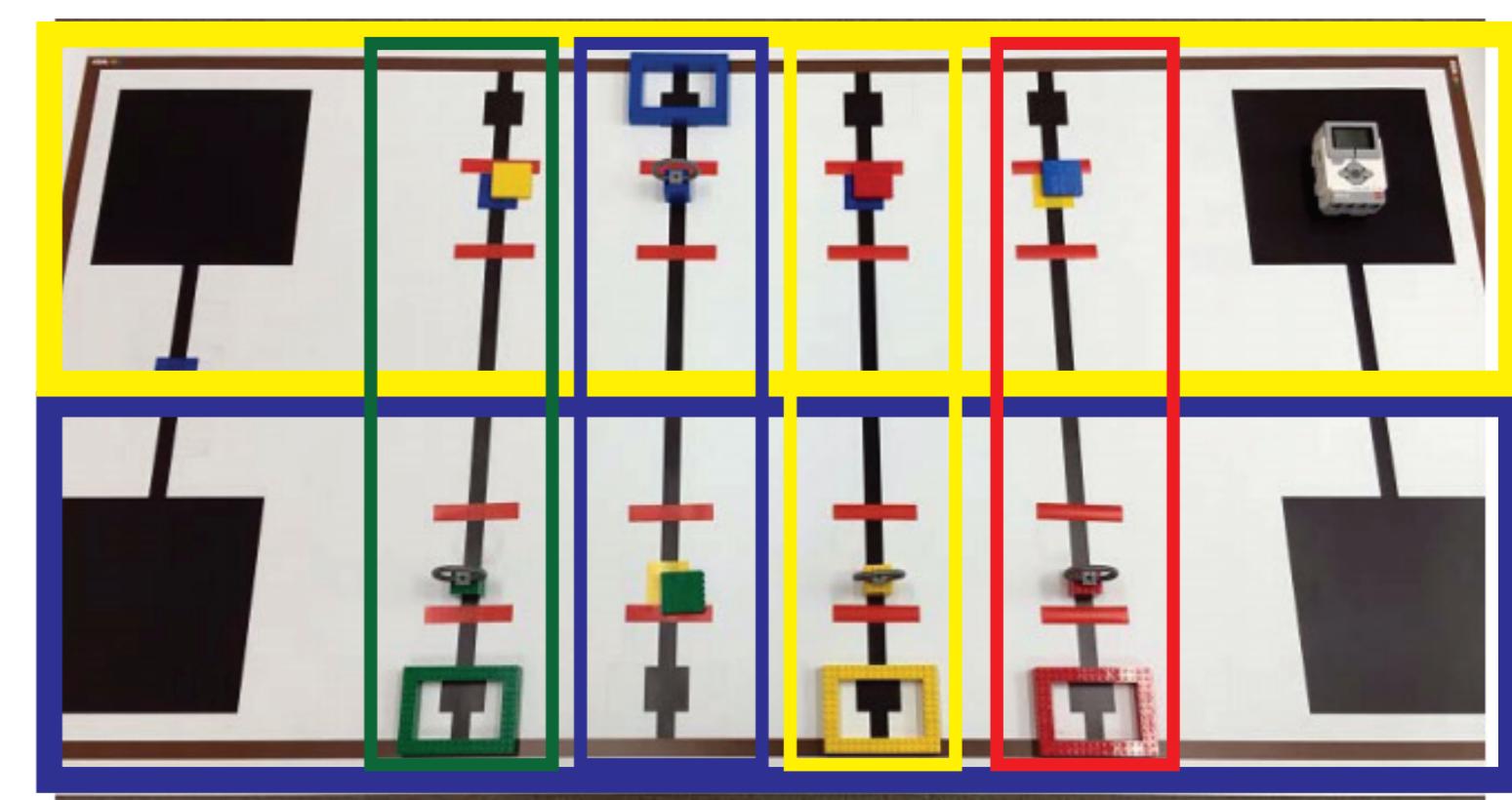
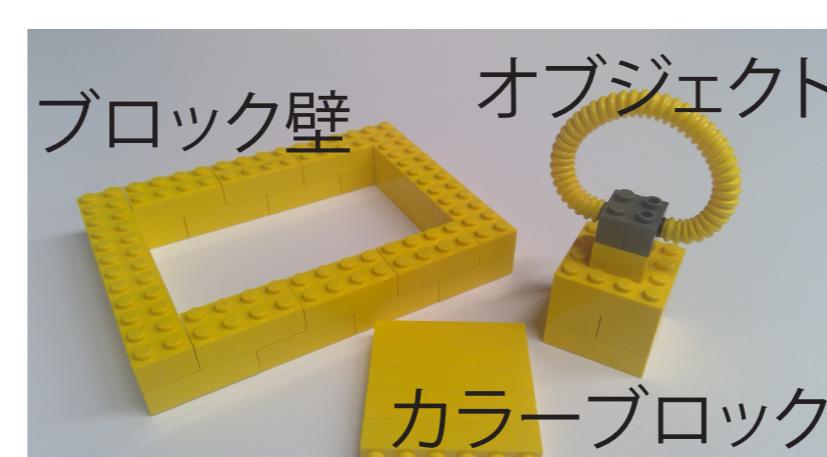
## ルール

- ・競技時間 2分
- ・競技は2回行う
- ・オブジェクトをブロック壁内に入れて得点を得る
- ・オブジェクト、ブロック壁の場所と入れる順番は、  
競技前に抽選によって決定する
- ・得点が同じ場合は、スピードの早いほうが順位が上となる



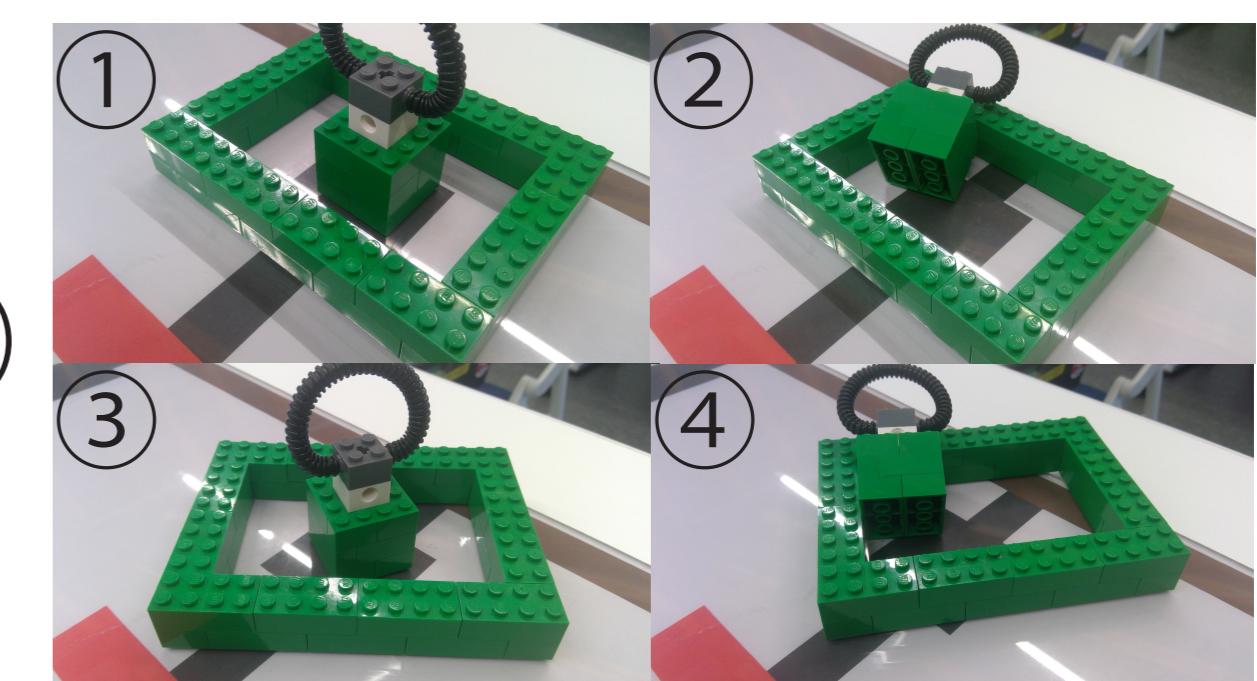
## 競技コート及び抽選、レイアウト

- ・カラーブロック(緑, 青, 黄, 赤)  
… 次に進むラインが決まる
- ・カラーシート(青, 黄)  
… 次に進むラインのオブジェクトの位置  
(上, 下)が決まる



## 得点方法

- ①オブジェクトが立った状態で壁に入る(20点)
- ②オブジェクトが倒れた状態で壁に入る(10点)
- ③オブジェクトが立った状態で壁に入ったが壁がずれた(15点)
- ④オブジェクトが倒れた状態で壁に入り壁がずれた(5点)



## 戦略

ロボットの機構について

- ・オブジェクトを壁内に置くときにできるだけ垂直に落ちるようにした。

得点について

- ・すべての得点を得る

レース2本の走りわけについて

- ・1本目:正確性重視 2本目:スピード重視

プログラミングについて

- ・C言語プログラムを使用
- ・EV3標準のタイル言語を使わないので、調整しやすくした。